



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

学校の教育目標

「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

令和6年度 2月号 令和7年2月発行

学校行事

《2月》

- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 25日(火)～28日(金)
1、2年 学年末評価
- 28日(金) 専門委員会
臨時生徒総会

《3月》

- 3日(月) 集金引き落とし日
- 6日(木)、7日(金)
3年県立一般入試
- 6日(木) ワックスがけ
- 11日(火) 県立一般入試追検査
卒業を祝う会
部活動送別会
- 13日(木) 第75回卒業証書授与式
- 14日(金) 県立高校合格発表
- 17日(月) 生徒会選挙
- 18日(火) 専門委員会
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 給食最終日
- 24日(月) 修了式・離任式
- 25日(火)～学年末休業
- 4/7(水) 令和7年度始業式

舟橋中学校の日々の様子
(中学校HP)は、右記の
QRコードからご覧にな
ることができます



新入生説明会 1月24日(金)

来年度の新入生とその保護者を対象にした説明会を行いました。事前に舟橋小6年生から募集した質問等について1年生の生徒がメッセージで回答したり、生徒会執行部がスライドを使って学校生活について説明したり



「一人のできる力」



教頭

今年の2月は大雪に始まりました。まるで春を思わせる陽気が続いていましたが、いきなりの寒波襲来による大きな気温差と連日の除雪で、私自身体調が思わしくなかったり、体のあちこちが痛くなったりしました。北陸は雪国であるということに改めて実感しています。皆様も春を待ち遠しく思われているのではないのでしょうか。

この大雪の中、3年生は私立一般入試、県立推薦入試等を受験してきました。厳しい気候に負けず各自が希望する進路に向かって頑張りました。雪のため、ご心配された保護者の方もたくさんいらしゃったことと思います。3月の県立高校一般入試、そして卒業式まで残りわずかの時間を有意義に過ごすことができるように教職員一同、生徒を支えていきたいと思っています。

また、9月から行われていた校舎・体育館の全ての和式トイレを洋式化する工事が、2月に完了いたしました。育成会からのご意見と舟橋村の皆様ののおかげで生徒達が快適に生活できる環境を整えていただくことができました。本当にありがとうございました。

このように保護者や地域の皆様に支えていただいている本校の生徒が成長していくにあたり、学校としてどのような視点をもてばよいか考える上で大変参考になったことを先日、講演で伺いましたので紹介します。

その講師の方は「助けてくれる人がそばにいなくなった後でも、一人のできる力を身に付けること。それが限られた時間だけ子どもを預かる学校の責任ではないか。」と語られました。とても分かりやすい言葉で、人が生きていく上で一番基本になることは何かを伝えていただいたと感じました。

そのためにはまず、学校や大人が、子ども達が自立して生きていくために必要な力とは何かを考えなければならないと思いました。しかし、そのような力を具体化せず、曖昧にしていたことに気付かされ、改めて考えてみました。

「知」「徳」「体」で分けると「知」は、「学びの精神」をもち、知ることや分かることが楽しいと感じ、ともに学び合うこと。「徳」は、思いやりをもって仲間と接し、相手の立場に思いを巡らすことができること。「体」は、家族や地域のために汗を流し、自分の心と身体の健康を増進させようとする

こと。
大切にしたい願いは一人一人違いますが、子どもと一緒に話し合い、身に付けてほしい力を伝えることが大切なのではないのでしょうか。

そして、子ども達が学習、部活動で思うような結果が出なかったり、人間関係で悩んだりした時に、自分を振り返り、別の方法を考えてやってみることを繰り返すことができる場が学校であると考えます。子ども達が社会に出たときに自立して生きていくことができるよう、生徒と一緒に安心して試行錯誤できる学校をつくっていきたいと思います。

各学年の様子をお伝えします 次のステップに向けて がんばっています！

1 学年

職業新聞発表会にて

1年生は、総合的な学習の時間に進路学習の一環として、職業調べを行いました。身近な方にインタビューした内容を職業新聞としてまとめ、発表会を行いました。生徒は、色々な職業の内容や魅力、大変さを知り、働くことへの理解を深め、今後の学習や人生に生かしたいと感じていました。インタビューにご協力して頂いた皆様、本当にありがとうございました。

【生徒の感想】

- ・自分たちが安全・安心で暮らせるのは当たり前のことではなく、働いている人に感謝の気持ちをもって過ごしたいと感じた。
- ・色々な仕事があるが、どんな仕事にもコミュニケーション能力が大切だと思った。
- ・全ての業種であいさつなどの基本的なことができることが必要だと感じた。
- ・インタビューを通して、母が家族のために一生懸命働く姿を知ることができた。
- ・インタビューを通して、なりたい職業に就くために勉強を頑張りたいと思った。



【職業新聞】

【発表会の様子】

【担任】

2 学年

修学旅行に向けて ~平和について考える~

修学旅行に向けて平和学習が始まりました。被爆し亡くなった同世代の子が体験したことや残された家族が抱えた悲しみを伝えた DVD を視聴しました。

【生徒の感想】

- ・食糧不足や防空壕へ避難する生活は苦しかったと思います。当たり前の生活や将来の夢が一瞬で壊されたことを知り、胸が苦しくなりました。
- ・戦争をしていた頃の生活の大変さ、被爆された方の痛みや苦しみ、遺族の方の悲しみを感じ、日本が核を持たず、戦争をしない理由が分かりました。
- ・今もロシアやウクライナでこのようなことが起こっていると思い、早く戦争が終わってほしいと思いました。
- ・原爆の恐ろしさを感じ、戦争は絶対に起こしてはいけないと思いました。原爆ドームや平和記念資料館に行き、実際に自分の目で見てみたいと思いました。



【学年主任】

3 学年

ラストスパート

先日は、私立の一般入試が豪雪の中行われ、受験生の皆さんは大変な状況の中でも一生懸命頑張って取り組み、無事終えることができました。1月の振り返りをも、生活リズムに気を付けたり、学習の仕方を工夫したりして、目標に向けて確実に学習に取り組んでいる様子が見えます。卒業までのカウントダウンカレンダーも作成しました。37人での残り少ない中学校生活を大切にしながら、みんなで頑張っていきましょう。

【1月の振り返りから】

- ・生活リズムを整えて、気分転換にリフレッシュもでき充実していました。
- ・テストや入試に向けての学習を毎日欠かさず行うことができました。0時を過ぎても勉強していて寝不足気味のときもあったので、睡眠時間をしっかり取れるようにしたいです。
- ・家庭学習を、計画を立てて実践できるように頑張りました。来月からは入試に向けて1日1日を大切にしていきたいです。



【カレンダー】



【自分史作り】



【副担任】

舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。